

トピックス②

ハチと蚊は早めの対策がカギ

暖かくなると、ハチや蚊などの虫たちも活発に活動を始めます。今から早めの対策を行い、被害を抑えましょう。

ハチについて

ハチの巣は早期発見・早期駆除がカギ。
4~6月のハチが巣作りを始める時期に家の周りを点検しましょう。

ハチの巣が作られやすい場所



- 巣を見つけたら
- 巣の形でハチの種類がわかります
 - 巣を揺らしたり、周囲で騒いだりするのは危険です

アシナガハチの巣

- ・シャワーヘッドやお椀を伏せたような半円型
- ・六角形の巣穴が見える



【駆除方法】※アレルギー体質の方は控えてください
スズメバチと比較すると攻撃性が低いので、比較的簡単に駆除できる場合があります。駆除を行う際の防護服や駆除機材の貸し出しを行っています。

スズメバチの巣

- ・初期の巣はとっくりを逆さにしたような形
- ・ボール型でマープル模様
- ・穴は1か所



【駆除方法】

駆除業者への依頼をおすすめします。



★区役所職員によるハチの駆除は行っていません。
駆除の方法をアドバイスしたり、駆除業者のご案内をしています。

蚊について

蚊は感染症(アジアや中南米などで流行しているデング熱やジカ熱など)を媒介します。蚊を増やさない、刺されない対策を行いましょう。

蚊を増やさないために

- ① 蚊の幼虫は小さな水たまりから発生します。水たまりの原因となるものを片づけましょう。
- ② 成虫は草むらや、やぶの中など、湿った風通しの悪い所にいます。定期的に草刈りや剪定をしましょう。



蚊に刺されないために

肌の露出を避け、虫よけスプレーを活用しましょう。

海外に行くときの対策

事前に外務省の海外安全情報などを確認しましょう。

環境衛生係 ☎341-1192 341-1189

トピックス③

5月31日は世界禁煙デーです

たばこを休んでみませんか?



毎年、5月31日から6月6日は、厚生労働省が定める「禁煙週間」です。たばこは自分の健康はもちろん大切な人の健康にも悪影響を及ぼします。この期間、たばこを休んでみませんか?

知ろう! たばこの害

たばこの煙には約5,300種類の化学物質が含まれ、そのうち有害物質が200種類以上、発がん物質が約70種類含まれています。



新型たばこは安全だと思いませんか?

新型たばこ(加熱式たばこ・電子たばこ)の煙は見えにくいですが、発がん物質やニコチンが含まれたエアロゾル(※)を出しており、健康に悪影響をもたらす可能性があります。



※空気中に浮遊する微小粒子

防ごう! 受動喫煙

他人のたばこの煙(副流煙・呼出煙)を吸わされることを受動喫煙といいます。



【受動喫煙の危険性】

- 病気にかかりやすくなる! → 肺がん: 1.3倍 脳卒中: 1.3倍
- 子どもへの影響 → 乳幼児突然死症候群: 4.7倍
- 肺炎や気管支炎: 2.5倍 気管支喘息: 1.5倍 中耳炎: 1.6倍
- 年間15,000人の人が死亡!

(出典: 喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書(厚生労働省、2016年)、厚生労働省心身障害研究1998)

たばこをやめたいと思ったら [横浜市禁煙情報サイト 禁煙NOTE](#) で検索

健康づくり係 ☎341-1187 341-1189

南消防署から



火災に備えて《初期消火器具》などを準備しましょう!

火災の拡大を防ぐには初期消火が重要です。



ご家庭に消火器は準備してありますか? 火が小さなうちに対応すれば、自分の力で消火することができます。消火器を準備して、もしものときに備えましょう。

消火栓を使用した初期消火器具

地域には、地域住民が火災の拡大を防ぐための初期消火器具として、「初期消火箱」と「スタンドパイプ式初期消火器具」があります。消火栓にホースをつなぎ、放水するためのものです。

その中でもスタンドパイプ式初期消火器具は操作がしやすく、台車で資機材を搬送できることから、女性や高齢者など、どなたでも扱いやすい点が特徴です。

昨年度、南区では10の自治会町内会で設置や更新が行われました。

〈固定式〉初期消火箱



〈可搬式〉スタンドパイプ式初期消火器具



ぜひ、お住いの地域で初期消火器具の購入をご検討ください!

横浜市消防局では、初期消火器具の設置や更新をする自治会町内会に対して、補助事業を行っています。

整備費用の2/3(上限20万円)を補助するものです。詳しくは、南消防署総務・予防課 予防係までお問い合わせください。

南消防署総務・予防課 ☎253-0119